

2019年4月12日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、ラグビー選手のマネジメントを行うニュージーランドの子会社を 「Halo Sport Limited」に社名変更

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金 746 億 981 万円）は、ラグビー選手のマネジメントを行う当社子会社「Sport and Entertainment New Zealand Limited」（本社：ニュージーランド オークランド市）の社名を本日付で「Halo Sport Limited」（以下：ヘイロー・スポーツ社）に変更しました。

2001年に設立された同社は、長年にわたりニュージーランドをベースにラグビー選手のマネジメント業務を手掛けており、国内および海外リーグへの選手移籍に関する業務で業績を伸ばしてきました。現在は、ニュージーランド代表オールブラックスの選手を多数抱えており、日本ではトップリーグ、欧州ではプレミアシップ（英国）やTOP14（フランス）をはじめとする、各国の強豪リーグへの選手移籍を数多く実現させています。

今後当社は、ヘイロー・スポーツ社を通じて選手エージェント事業の拡充とスポーツマーケティング事業の多角化に取り組んでいきます。

<ヘイロー・スポーツ社の概要>

社 名 : Halo Sport Limited
本社所在地 : ニュージーランド オークランド市
設 立 : 2001年5月
株主構成 : 電通 100%*
売上高 : 778万ニュージーランドドル（約5.9億円）（2018年12月期）
代表者 : Lou Thompson (Executive Chairman)
従業員数 : 23名
事業内容 : ラグビー選手の契約交渉代理・マネジメント、スポーツイベントの企画・運営等

※電通は2018年11月にヘイロー・スポーツ社（当時 CSM Sport and Entertainment New Zealand Limited）の全株式を取得しています。

以 上